



情報発信

大村 晃一



問 令和3年2月定例会の一般質問で岩沼市のLINE公式アカウント取得活用を提案を行い、その後、取得に至り10月から運用開始となったが、現在の登録者数を伺う。

さわかか市政推進課長 14日現在で、登録者数は520人です。

問 登録者数を増やすため、各公共施設トイレや、今後3回目が行われる新型コロナウイルスのワクチン集団接種会場などにも掲示を行い、立ち止まる時間や待ち時間などで目にする機会を増やして、登録者数増加につなげてはどうか。

さわかか市政推進課長 今後、さらに追加でポスターを各公共施設の待ち時間が多い所や、人目につき場所などに掲示して周知したいと思います。新型コロナウイルスワクチン集団接種会場についても、同様に掲示を行っていきます。

問 現在までの活用方法を伺う。

さわかか市政推進課長 選挙管理委員会のお知らせ、市制施行50周年記念事業、新型コロナウイルス感染症対策、経済対策などです。

双方向による情報提供を

問 LINEは文字だけではなく、写真や位置情報、資料などさまざまな情報を、簡単に双方向でやり取りができるのが魅力の一つなので、行政側からの一方通行な情報発信だけではなく、市道や公園遊具の破損、自然災害後などの市有地の被害状況などを市民が情報提供できる通報システムをつくってはどうか伺う。

総務部長 10月からスタートしたので、これからその辺も含めて検討していきます。

問 岩沼市としてもデジタル推進が動き出した。新たなデジタルの形として、LINEの特性も生かして市民とつながる、双方向の情報化を目指してはどうか伺う。

市長 将来的には有効な情報の伝達ツールであることは間違いないと思うので、もう少し時間をいただきます。

◎その他の一般質問
・チャレンジシヨップ



岩沼南中央線污水枝線工事

酒井 信幸



問 工事期間はいつまでか。

施設整備課長 令和2年12月28日から令和4年2月28日までです。

問 工事が開始される前に、地域住民への説明会を行ったのか。

施設整備課長 説明会は行ってはいませんが、住民の方に対し個別に文書を配布し説明を行いました。

問 工事が延長（6カ月）になった理由はなぜか。

施設整備課長 予期せぬ支障物が出て工法の変更が必要となり、設計や工事準備に時間を要したため、工期の延長となりました。

住民への説明が不足では

問 住民に対して、工期が延長となったことの詳しい説明がなく、延長期間が書かれたチラシだけを置いていき、説明は行なわなかったと聞いた。しっかりとした説明会を行うべきと思うがどうか。

上下水道部長 沿線の方に説明不足だったことは反省しています。今後、きちんと説明をして、工事を進めていきます。

問 工事の案内板は、適切な箇所に設置されているのか。

施設整備課長 事前に警察と協議を行い、適切に設置しています。

問 迂回路の看板の文字が小さく読み取れない。運転手に分かりやすい文面にするべきと思うがどうか。

施設整備課長 表記方法については再度検討します。

問 市内で行われている工事箇所の問題点は、担当だけでなく市職員の意見も担当課に届くよう、意識改革をもって進めるべきと思うが見解を伺う。

市長 看板の出し方は、検討する必要がありますが、細かい部分はありますが、伝わりやすい表現を研究します。

問 年末年始は商売の書き入れ時となる。工事を中断することはできないのか。

上下水道部長 最終的な完成目標、工期がありますが、多少の変更はできると思います。

◎その他の一般質問
・分煙環境整備